



交通安全みえ

2010 / 初冬号 No.169

発行所
(財)三重県交通安全協会
三重県交通安全活動推進センター
(三重県公安委員会指定)

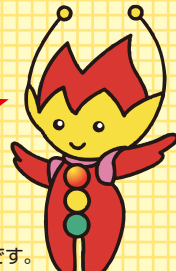
〒514-0004
津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F
TEL 059-228-9636
URL <http://www.mie-ankyo.com/>

北から南から～各地区の活動～

交通安全協会は交通事故をなくすための幅広い活動を行っております。

- 街頭での交通安全指導(学童・お年寄りの街頭保護)
- 新入園、小・中学校への交通安全資材・器材の提供
- 交通安全の広報啓発(新聞・テレビ・広報車)
- 交通安全イベントの開催(交通安全フェスタ等)
- 優良運転者・交通安全功労者(団体)等の表彰
- 交通事故無料相談の開設

四日市南地区交通安全協会と
津地区交通安全協会の
効果的活動はP2に
ズームアップ!



わたしはシンボルマスコット“ストッピー”です。



長島総合自動車学校一日開放での広報啓発



小学生の母親対象の研修会実施



「交通安全フェスタIN川越」で啓発活動



高齢女性に対する交通安全教室の開催



神辺小学校で自転車の安全な乗り方教室開催



ショッピングセンターで買い物客に事故防止訴え



南効中学校で通学自転車点検実施



第6回「高齢者安全運転自転車大会」開催



宮川高等学校・昴学園高等学校の生徒も啓発協力



敬老の日に手紙と反射材をプレゼント



小・中学生の作品303点!交通安全ポスター展



チャイルドシートを必ずしてね!三木幼稚園で啓発



井戸小学校の運動会会場で広報啓発



子供目線で道路の危険箇所点検



「竹灯りの宴」で反射材効果PR



交通安全フェスタなほ2010で子ども用免許証作成

年末の交通安全県民運動 平成22年12月11日(土)～20日(月)

●運動の重点

1.高齢者の交通事故防止

高齢者自身が交通安全意識を高めるとともに、その他の交通参加者も保護意識をもちましょう。

2.全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

後部座席においても必ずシートベルトを着用し、乳幼児には体格に合ったチャイルドシートを正しく着用しましょう。

3.飲酒運転の根絶

飲酒運転は犯罪です。地域や家庭、職場において、飲酒運転を許さない環境をつくり、飲酒運転を根絶しましょう。

例年、年末にかけて薄暮時から夜間の交通事故が多発傾向にあります。上記の重点を推進し、交通事故をなくしましょう!

三重県交通安全県民大会開催

●日時
平成22年12月10日(金)
13:00～16:00

●場所
津市一身田上津部田1234
三重県男女共同参画センター
多目的ホール
(三重県総合文化センター内)

●参加費 無料



“反射材”を活用していますか?

反射材いろいろ

夜間、車などのライトに当たると反射し、遠くからでも歩行者等の存在を知らせてくれる反射材。反射タスキやリストバンド、キーホルダー、靴のかかとに貼るシールタイプ、サイクルリフレクターなど様々な種類があり、交通安全教室や交通安全キャンペーンなどの機会に手にされた方も多いと思いますが、そのまま、カバンの中や引き出しに眠らせていませんか?

薄暮時や夜間は視認性が低下し、黒っぽい服装の歩行者は見えにくくなります。ドライバーの皆さんも、暗闇の中の歩行者や自転車に驚いた経験があるのではないのでしょうか。夜間の交通事故を未然に防ぐためにも反射材を着用し、ドライバーから早く発見される対策をとることが大切です。

明るい服装を心掛けることはもちろんですが、歩行時や自転車乗用時など用途に合わせ、反射材を活用しましょう。また、ドライバーは車のライトを早めに点灯し、上向き下向きの切り替えをこまめに行いながら、事故防止に努めましょう。



★交通安全“見える・見せる”キャンペーン
(平成22年3月1日～同年12月31日)
★夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動
(平成22年10月1日～同年12月31日)

平成23年使用 交通安全ポスターデザイン募集のお知らせ

●募集期間 平成22年11月下旬～平成23年1月31日必着

募集部門	応募資格&作品サイズ	応募要領
一般部門 A(運転者) B(歩行者・自転車)	○一般及び学生 (小・中学生も可) ○B2判 縦型 (横51.5cm×縦72.8cm)	○平成23年使用内閣総理大臣賞受賞スローガンを必ず原文のまま入れる。 ○交通標識は正しく書き入れる。 ○車内の人物にはシートベルト、自転車に乗った児童・幼児にはヘルメットを着用させる。 ○パソコン作成可。 ○応募点数の制限はなく、共同作品可。 ○自作・未発表のものに限る。
こども部門	○小・中学生に限る ○B3判または四ツ切り画用紙で縦・横自由	

※スローガンは平成22年11月下旬の毎日新聞紙上とNHKテレビ・ラジオで発表されます。
※応募票(部門・住所・氏名・生年月日・職業・電話番号・小中学生は学校名と所在地、電話番号、学年を併記)を作品の裏面に貼付すること。学校からの一括応募の場合は必ず学校の連絡先と応募者リストを添付すること。
◆【発表】平成23年3月中旬の毎日新聞紙上とNHKテレビ ◆【表彰】平成23年3月下旬

送付先 〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 毎日新聞社 事業本部「交通安全ポスター」係
※詳しくは、(財)全日本交通安全協会ホームページをご覧ください。



(財)全日本交通安全協会作成による「交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマーク」です。

● 中・高生パワーで交通事故防止活動! ●

(財)三重県交通安全協会では、地元の中中学生や高校生の皆さんと共に、地域の交通事故防止活動を行っています。

これまで、学校で交通安全教室に参加したり、通学路で指導を受ける立場であった生徒たちが、自らの立場や周りの交通との関係を考え、交通安全に対する意識を高めてもらおうきっかけに繋がっています。

各地区で中・高生の活躍が見られますが、その中でも生徒自身が自転車通学者に対して、自転車点検や反射材の着用徹底を訴える活動では、自転車管理の実態や防衛対策について考える場となっています。

また、ミルミルウェーブへの参加では、危険なドライバーの現状を知り、自分たちも同じ道路上で通行している一員であることを再認識しながら安全運転を呼びかけています。さらに、カーブミラー清掃作業では、一基ずつ丁寧に汚れを拭きながら、地元の方が安全に通行できる環境作りに貢献し、地域の方からも大変喜ばれています。



大台：宮川高等学校
ピカピカのミラーでしっかり確認して下さい!



尾鷲：潮南中学校
シートベルト着用徹底・携帯電話禁止!守って下さい!



四日市南：内部中学校
通学自転車に反射材をきちんと付けて下さい!

現在、中・高生の皆さんが自ら事故に遭わないこと、また、他の交通に対しても思いやりをもち、交通事故防止を考えることで、彼らが近い将来ドライバーとなった時に、これらの活動が活かされることを願っています。今後も交通安全協会では、元気な中・高生パワーと共に、地域の交通安全について考え、活動を展開して参ります!

高齢者に「原付車の安全な乗り方講習会」を開催

(財)三重県交通安全協会(二輪車安全運転推進委員会)は、平成22年10月24日(日)四日市自動車学校において、四日市市シルバー人材センターの高齢者20名に対して「原付車の安全な乗り方」について講習会を開きました。

シルバー人材センターは、高齢者の交通事故が増加していることから、通勤・就業中の交通事故を防止するために、当協会の高齢者に対する交通安全講習会を以前から受講していただいておりますが、原付車を利用する高齢者も多いことから、今回、原付車の事故防止を図るために当協会へ実技指導を要請してきたもので、当協会の二輪車特別指導員らが高齢者のバランス能力、反射能力など高齢者の特性を説明したのち、教習コースにおいてブレーキング方法、右左折方法、一時停止の安全確認など、事故事例を交えて実技指導を行いました。



受講された高齢者の方からは、「二段階右折では、左側を走行するのに右折合図を出して走行するとは知らなかった。」「見通しの悪い交差点の安全確認方法がよく分かった。」などと具体的な感想が寄せられました。



シリーズ 各地区職場から 第5弾

熊野地区交通安全協会職員の皆さん



明るさをモットーに、
元気いっぱい頑張っています!

紀宝地区交通安全協会職員の皆さん



紀宝はとってもいいところですよ。
皆さん、遊びに来て下さい!

伊賀地区交通安全協会職員の皆さん



元気はつらつ!笑顔いっぱい!
チームワークばっちりです。

名張地区交通安全協会職員の皆さん



職員一同、協力し合って、
毎日、張張(バリバリ)頑張ってます!

津地区交通安全協会

中学生の自転車事故防止!
下校時に自転車点検及び反射材貼付



平成22年9月27日(月)、津市立芸濃中学校において、下校時間を利用し、自転車利用時の安全指導と点検を実施しました。

先生や生徒会役員の協力を得て、自転車通学の生徒は自分の自転車を点検し、配布された反射材を早速取り付けの姿も見られました。

当日は途中から雨が強く降り出しましたが、雨天時における安全な乗り方についても指導を行い、事故防止を訴えました。



四日市南地区交通安全協会

危険箇所が一目瞭然!
地域みんなで“ヒヤリ・ハット地図”作成



平成22年9月23日(木)、河原田小学校において、「飲酒運転追放大会・3世代交通安全教室」が開催されました。

地域の飲食店への「ハンドルキーパー推奨店」指定後、地域住民約120人が参加し、県交通安全アドバイザーと共に、町の危険箇所にシールを貼る“ヒヤリ・ハット地図”を作成しました。参加者からは大変良いもので毎年続けて欲しいと声があがっていました。

秋の全国交通安全運動実施結果 (9月21日~30日)

	平成22年	平成21年	増減数
総事故件数	1,655	1,639	+ 16
人身事故	359	260	+ 99
死者数	4	4	± 0

期間中の死者数は前年と同数(4件4名)であり、シートベルト非着用や飲酒運転による死亡事故はなかったものの、死亡者全てが高齢者という結果でした。
なお、9月30日の「交通事故死ゼロを目指す日」における死亡事故は0件でした。

(財)三重県交通安全協会も参加協力! 「わくわくトラックフェスタ2010」

平成22年10月9日(土)、三重県津市にある“メッセウイングみえ”において、(社)三重県トラック協会主催による「わくわくトラックフェスタ2010」が開催され、(財)三重県交通安全協会も、来場者の皆様が実際に参加・体験でき、交通安全について楽しく学べるコーナーを設け、参加協力致しました。

これからの季節、特に着用をお願いしたい反射材の効果を実感できる反射テントや飲酒運転の疑似体験ができるコーナーのほか、子ども達に大人気の「交通安全約束免許証」の作成や卓上型可動式の「エコドライブシミュレーター」には順番待ちの列ができるほどで、終日多くの親子連れの皆さんが楽しんでいました。

当日は一日中あいにくの雨でしたが、開始前から行列ができるほど多くの方々の姿が見られ、終日賑わいました。

その他会場では、県内各地の物産展やチャリティーバザーなどのコーナーも設けられ、またステージでは、三重県警察音楽隊による演奏や人気キャラクター“ゴセイジャーショー”や大道芸が行われ、おおいに盛り上がりしました。

